

MBlock2-Conv 2 For ALT_BODY
v50

MBlock2-Conv 2 For ALT_BODY

BC_ALT_BODY系ボディパーツ用内部フレームパーツです。
BUSTER DOLL (Block2-M)純正キットには使用できません。

本組立説明書は各バリエーションの共通部分の説明書です。

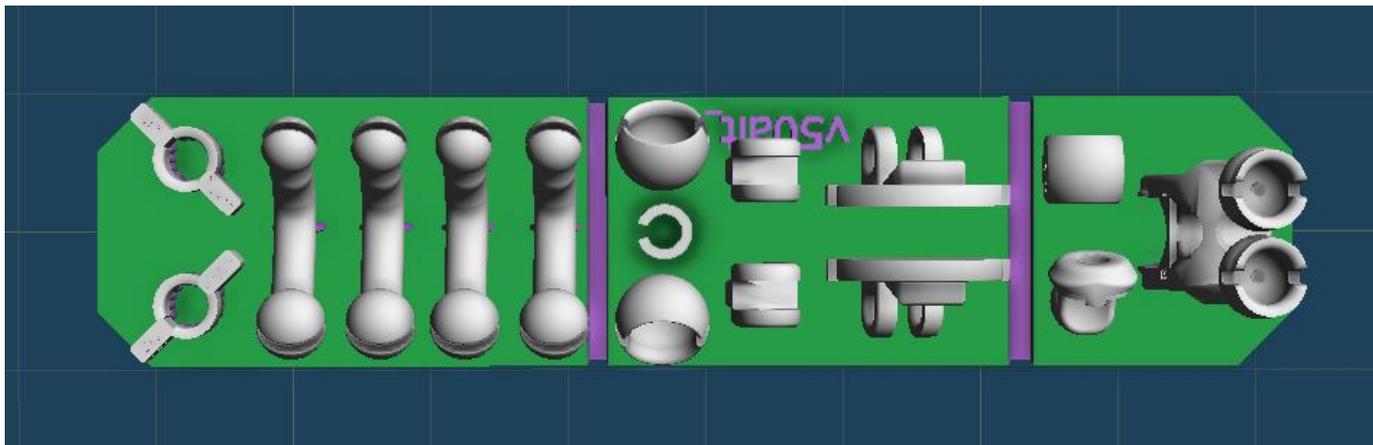
組み立てにはニッパー、デザインナイフ、瞬間接着剤 及び 関節の渋み調整用塗料が必要です。

瞬間接着剤は流し込みタイプ（ゲル状出ない物）を使用してください。

3Dプリンタ製レジンキットの特徴

- レジンキットであるため、プラスチックよりも強度が弱くなっています。加工時や、パーツを動かす際には過度な負荷をかけないように気を付ける必要があります。また、パーツ同士の接触面の加工も必要になる場合もあります。加工時は、ピンバイス、棒ヤスリ、瞬間接着剤等を使用してください。
- プラスチック用の溶剤系接着剤、塗料は使用できません。接着剤は瞬間接着剤などを、塗装する際は、マルチプライマーを噴きつけてから行ってください。
- 3Dプリンタ製は積層面やサポート痕が残ります。気になる方や、塗装する方は、紙やすり等で表面処理を行ってください。
- 熱湯で茹でないでください。
- キットにネバツキを感じる場合は中性洗剤で洗浄してください。

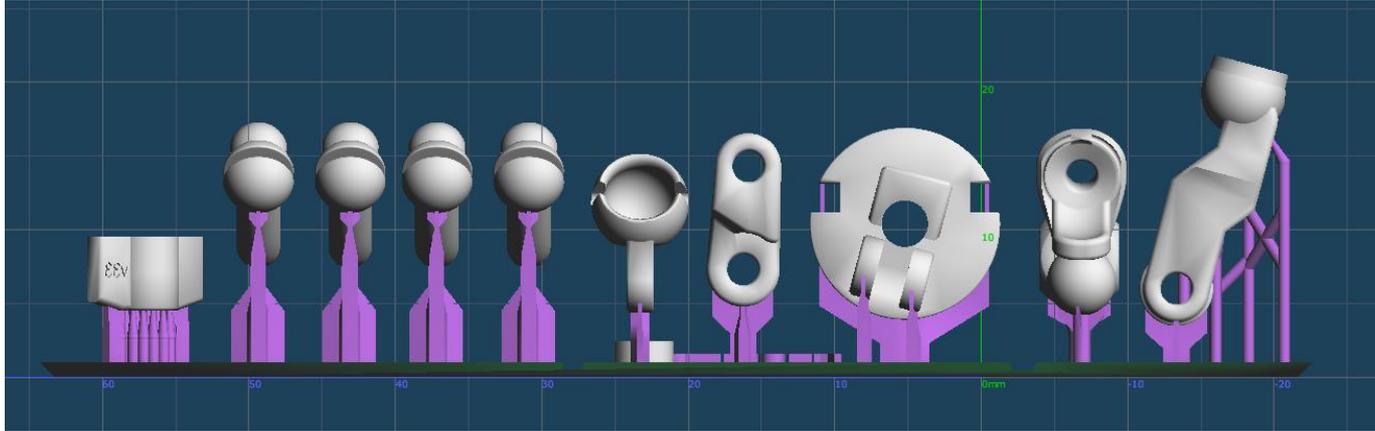
パーツリスト



サポートの一部は2mmプラ棒を支える治具として扱えます。

段差に沿ってニッパーで切り込みを入れることでサポート台座を分割できます。

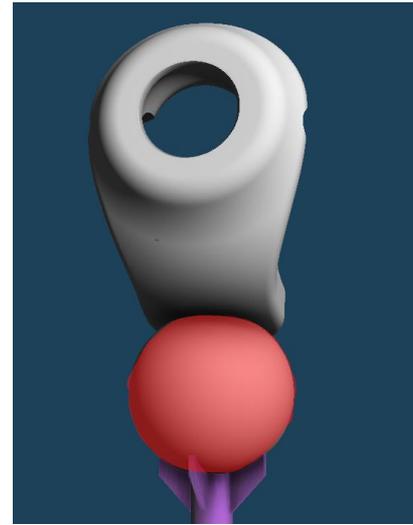
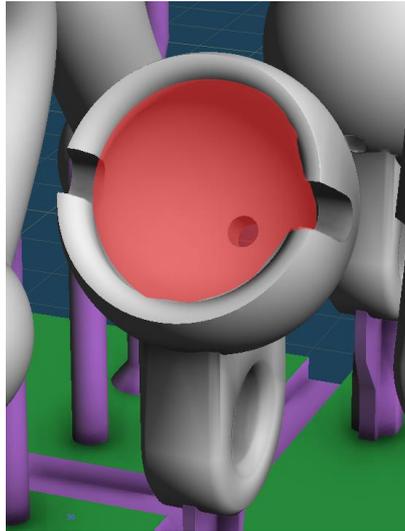
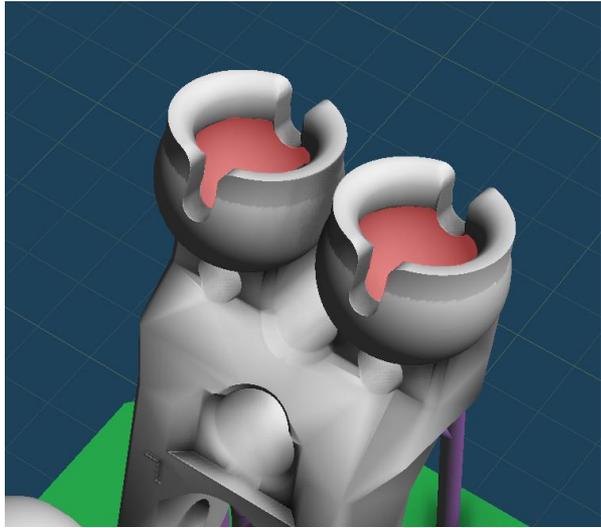
サポート



紫色の箇所はサポート材になります。

板状のサポートや太めのサポートもありますので、ニッパーやデザインナイフで切り取ってください。

コーティング（摩耗防止）

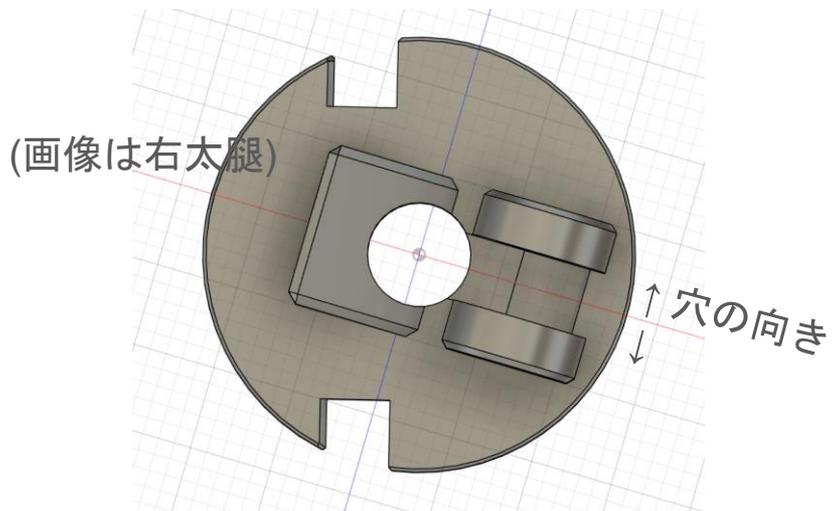


胴体フレーム下部、太腿フレームのボールジョイント受け部分(画像ピンクの箇所)は特に摩耗しやすい部分になります。

予め薄く瞬間接着剤を塗り、コーティングしておくことをオススメします。

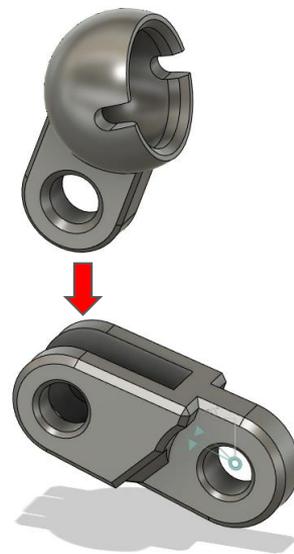
(胸部関節のボールジョイント受けは固着する可能性があるので塗らないでください)

1



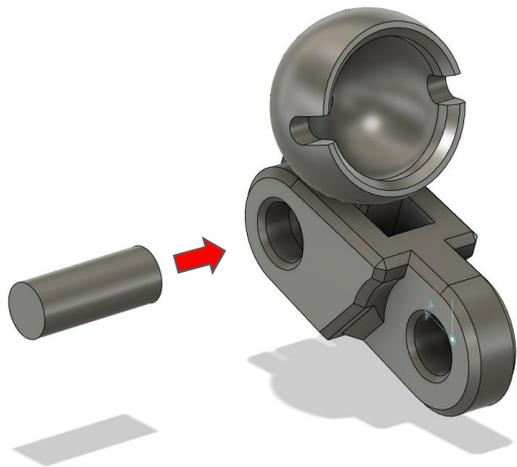
パーツの向きを確認してください

2



穴の位置に合わせる

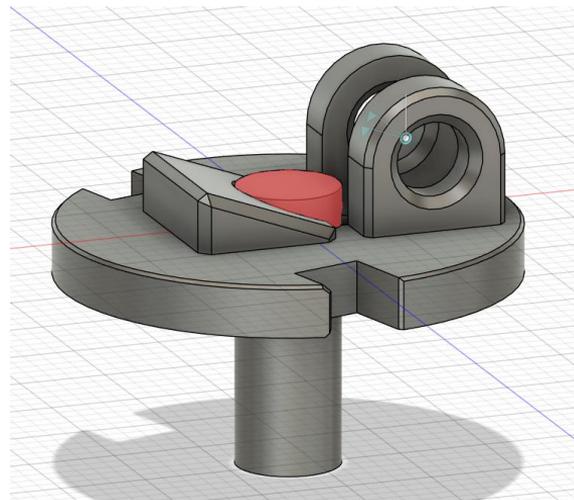
3



2mm プラ棒を入れる

余剰部分をカットする

4



3mm プラ棒を基部に入れた後、
赤い部分を切り取る。

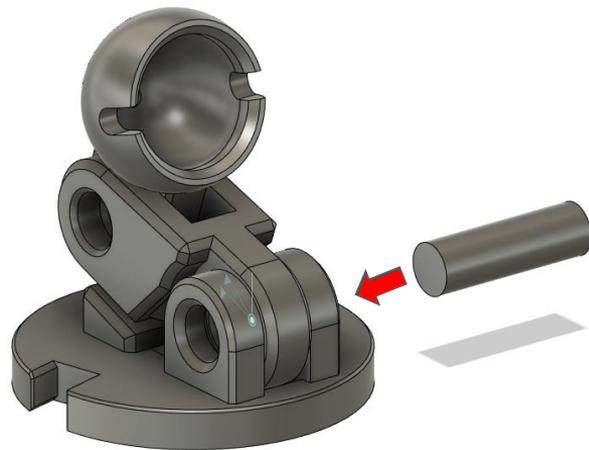
プラ棒と基部を接着剤で固定してく
ださい。

5



穴の位置に合わせる

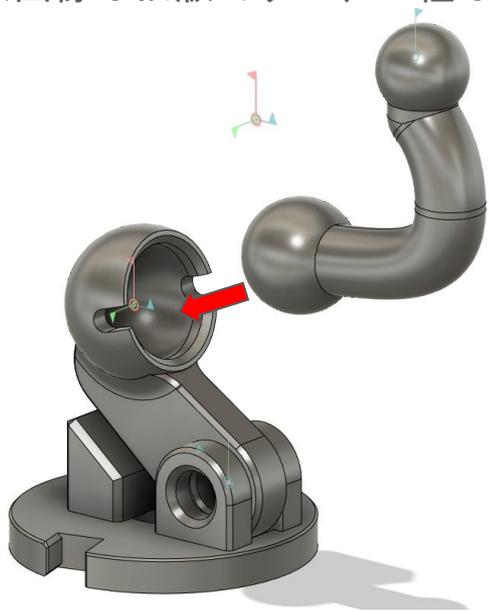
6



2mm プラ棒を入れる
(青色部分のように面取りしておく
と入れやすくなります)

7

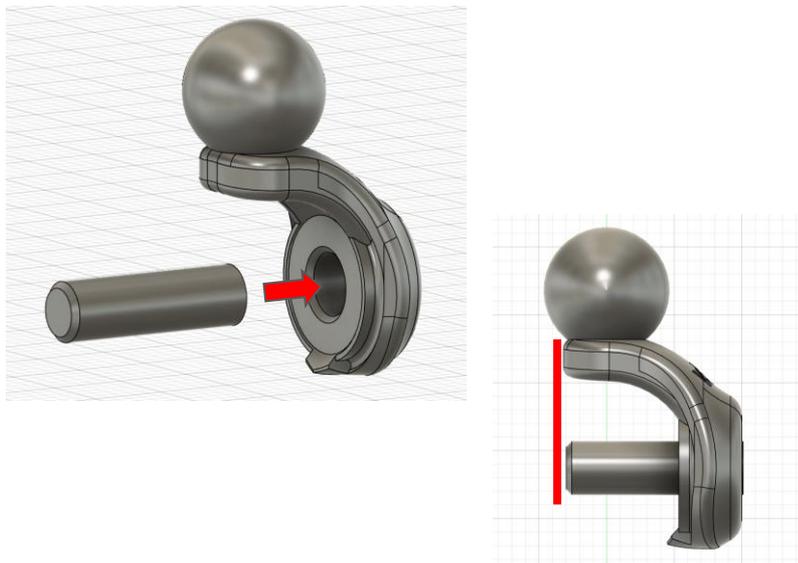
※画像は旧版ですが、工程は同じです



ボールジョイントを入れる

右太腿も同様に組み立てる

8



2mm プラ棒を入れ、接着剤で固定する。

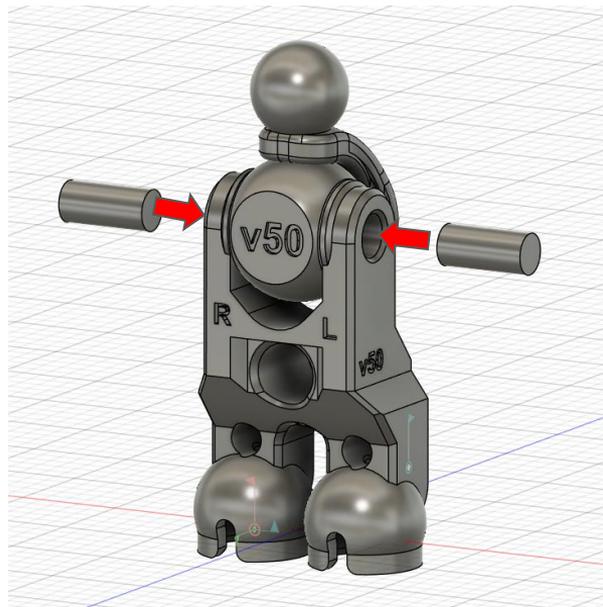
右の図ぐらいの長さまでカットする。

9



2mm プラ棒を入れ、余剰部分をカットする

10



2mm プラ棒を両側から入れる

余剰部分をカットする